

キャンプ瑞慶覧 西普天間住宅地区

まちづくりニュース

Vol. 37



第2回アンケート結果を参考に
土地利用計画(案)をつくりました

現在の状況

① 第2回アンケート調査を実施し、
土地利用計画(案)を作成しました。

- 平成26年1月27日から、第2回地権者アンケート調査をおこないました。
- また、第2回地権者アンケート結果に基づき、「土地利用計画(素案)」を修正し、「土地利用計画(案)」を作成しました。

詳細は次頁

② 協議会を開催しました。

- 平成26年3月15日(土)に、キャンプ瑞慶覧(西普天間住宅地区)の跡地利用に関する協議会(第4回)が開催されました。
- 協議会には、宜野湾市、地主会、沖縄県、沖縄総合事務局、沖縄防衛局が参加し、オブザーバーとして防衛省、内閣府と外務省沖縄事務所が参加して、跡地利用に対する取り組み状況を確認し、意見交換をおこないました。

詳細は4頁



第4回協議会の概要

平成26年3月15日(土)に開催された、
キャンプ瑞慶覧(西普天間住宅地区)の跡地利用に
関する協議会(第4回)では、以下の報告があ
りました

1. 土地の先行取得について

- 先行取得のために、4月から不動産鑑定評価をおこない、5月頃に説明会を開催します。
- 先行取得する面積は約7haで、一括交付金を充当します。

2. 支障除去について

- 国が作成した「返還実施計画(案)」に対し、県・市それぞれが環境汚染の調査・除去の徹底等を求める意見書を提出しました。
- 沖縄防衛局では、過去の地区の状況の聞き取り調査、資料調査等をおこない、具体の対応策を検討中です。
- 先行調査でアスベスト(非飛散性)が確認された2棟の建物は、念のためアスベストが外部に飛散しないよう処理したうえで、防護対策をおこなった作業員が除去作業をおこない、県外の最終処分場で適切に処理しました。

3. 土地利用計画について

- 第2回アンケート結果を踏まえ、土地利用計画(素案)を見直し、土地利用計画(案)を作成しました。(※詳細は、2・3頁に記載)

4. 立ち入り調査について

- 宜野湾市で返還前の文化財調査の立入調査をおこない、棚田跡や湧泉跡等を確認しました。今後、聞き取り調査等ともあわせて整理を進めていきます。
- また、自然環境調査の立入調査の許可が下りたので、現在実施中です。

5. 重粒子線がん治療施設について

- 重粒子線がん治療施設について、沖縄県医師会を中心とする「沖縄県重粒子線治療施設導入可能性検討協議会」の中間報告において、西普天間住宅地区を候補地として選定しています。
- 今後、「同検討協議会」の最終報告を受けた後に、沖縄県で重粒子線がん治療施設の検討をおこなうことになっています。

宜野湾市基地政策部基地跡地対策課
TEL: 098-893-4411 (内線 308) FAX: 098-892-7022 (担当: 仲村・塩川)

